

郷土三浦に誇りをもち、これからの社会をたくましく生き抜く人材の育成

三浦市教育委員会

三崎小学校

テーマ

子どもが  
子どもの言葉で  
語り合う

舞陽小学校

テーマ

自分らしく  
いきいきと  
表現する子



三崎中学校

テーマ

確かな学力と豊かな社会  
性を育むカリキュラム  
～思慮深い生徒を育てる  
カリキュラムデザイン～

南下浦中学校

テーマ

学力の三要素を  
意識した授業作り

初声中学校

テーマ

主体的に学ぶ子  
～主体的な学びへ  
つながる授業作りを目指して～

名向小学校

テーマ

生き生きと学ぶ子  
～ズレを生む授業で  
目指す資質・能力の  
育成～

南下浦小学校

テーマ

自ら学ぶ子  
～もっと知りたい・やり  
たい・学びたい～

上宮田小学校

テーマ

自他のよさに気づき、  
考え、行動できる  
子どもを育む

旭小学校

テーマ

すすんでかわかり、  
高め合う子  
～身近にある地域素材  
を通して～

剣崎小学校

テーマ

「子どもの豊かさを育む  
学びを目指して」  
～魅力ある授業づくりとえななみ  
タイム（算数・読みドリ）実践を  
通して、意欲的に学習に取り組む  
子を育てる～

初声小学校

テーマ

自ら学び 未来を創  
る初声っ子  
自らの想いをもち、伝  
え合う子の育成

チーム三浦の実践

◆国語(2年) 三浦市立名向小学校

「わたしは、けい馬に來たのです。馬を売りに來たのではありませ  
ん。」このスーホのセリフから、どんな思いが伝わるかな？

C: 白馬のことが大切で、だれにもあげたくないという思い。

C: ほかも同じ。すごく大切。

C: (同じ考えの)仲間がいっぱいいいた！

T: とのさまの馬への思いとスーホの馬への思い。何がかうんだろ  
う。まずは一人で考えよう。

T: 近くの人と意見交換をしよう。

それではみんなで話し合おう。考えを語ってみて。

C: とのさまはすぐに白馬のことをきらいになっちゃったけど、  
スーホはずっと大切に思っている。

C: とのさまは見せびらかすだけだけど、スーホは兄弟のよう  
に思っている。

ポイント

友達との話し合いを、ヘアや全体で行い、「ズレ」を基  
にして考えの比較・検討をすることで、自分の考えを広げ  
たり深めたりしていく授業です。

個の思考、共感、さらなる個の思考の軌に深めていきま  
す。子どもの発言を視覚的・構造的にとらえた板書が、さ  
らに思考を深めるものとなりました。

◆歌唱力・表現力を高める 三浦市立三崎小学校

プロの音楽家の方から、発声方法を一から学び、歌唱力と表  
現力を高めよう

◇発声するときには次のことに気をつけよう

・姿勢 ・準備運動 ・声をどこから出すかのイメージ

◇実際に歌ってみよう

校歌や愛唱歌を練習曲として使って、元気のよさと美  
しさを融合させた歌を歌えるようになっていきました。

◇高めた表現力を150周年記念式典で生かそう

150周年記念式典で披露した劇や合唱では、参観者  
を驚かせる迫力と美しさを兼ね備えた声で力いっぱい表  
現していました。

ポイント

神奈川県合唱連盟理事の杉山範雄先生を何度もお  
招きして、児童の表現力を高めていきました。練習  
を重ねるにつれて豊かに表現できるようになり、セ  
リフ一つ一つの感情、歌の持つ意味の伝わる最高の  
ものに仕上がりました。

◆英語(1年) 三浦市立三崎中学校

動詞の過去形について理解しよう。

①動詞の過去形の使われ方のきまりを考えよう。

②グループでさらに考え、意見を交流しよう。

C: まずはそのまま動詞+「ed」のタイプだよな。

C: 動詞の後ろが「e」だったら、そのまま「d」だけつ  
ける。

C: 動詞の後ろが「y」だと、「y」を「i」に変えて  
「ed」をつけるみたいだね。

C: いや、そうとも限らない。そのまま「ed」をつけて  
いるだけのものもある。

C: さらに、「had」みたいに変な形になるものもある。  
どうだろうかろう…。

③全体で話し合おう。

ポイント

子どもたちが自分たちで過去形の使われ方につ  
いて気付くよう工夫された授業です。子どもたちが自  
ら考え、きまりについて整理していきます。より深  
い理解が生まれていきました。